

5 衛生環境研究所の概要

5-1 沿革

- 昭和23年8月 厚生省三局長通達「地方衛生研究所設置要綱」に基づき、「鳥取県衛生研究所設置規程」の制定により鳥取県衛生試験所及び鳥取県細菌検査所が廃止され、鳥取市東町一丁目220番地に鳥取県衛生研究所が設置された。
- 昭和28年5月 鳥取県庁行政組織規程の制定により、甲類附属機関として設定され、内部組織も庶務係、理化学試験部、細菌検査部の1係2部制となる。
- 昭和28年8月 鳥取市吉方271番地の1に木造二階建庁舎が新築・移転した。
- 昭和28年9月 鳥取県告示第373号により廨に指定される。
- 昭和38年5月 従来の主任制を廃止し、庶務係、理化学試験科、細菌検査科の1係2科制に改組された。
- 昭和44年3月 鳥取市松並町二丁目470番地に鉄筋コンクリート三階建庁舎が新築・移転した。
- 昭和45年4月 機構の強化を図るため、庶務係を総務課に、理化学試験科を、食品化学科と環境公害科に分離改組するとともに、細菌検査科を微生物科に改称し、1課3科制になった。
- 昭和48年3月 公害関係業務の増加と機器整備のため、鉄筋コンクリート3階建の庁舎が増築された。
- 昭和48年4月 従来の環境公害科を水質調査科、水質環境科、大気騒音科に分科改組し、1課5科制に強化された。
- 昭和51年3月 廃水処理施設が新設された。
- 平成6年4月 保健所の試験検査業務のうち水質関係検査が衛生研究所に引き継がれ、水質調査科を水質調査第一科、水質調査第二科に改組し、1課6科制となる。
- 平成14年4月 企画調整室を新設するとともに、微生物科、食品化学科を保健衛生室に、水質調査第一科、水質調査第二科、水質環境科を水環境室、環境化学室に、大気騒音科を大気・地球環境室に改組、改称し、1課5室となる。新築・移転に向けて、保健所の試験検査業務を集中化した。
- 平成14年7月 東伯郡羽合町南谷に新築・移転した。
- 平成16年4月 名称を鳥取県衛生環境研究所に改称した。
- 平成16年4月 保健衛生室保健衛生研究部門を保健衛生室に、保健衛生室食品衛生研究部門を食品衛生室に改組し、1課6室となる。
- 平成22年4月 食品衛生室を化学衛生室に、水環境室を水環境対策チームに、環境化学室をリサイクルチームに改組・改称し、1課4室2チームとなる。
- 平成29年4月 原子力環境センターを組織化した。
- 平成29年11月 原子力環境センターの機能強化整備が完成した。
- 平成30年4月 リサイクルチームを水環境対策チームに一元化、企画調整室と総務担当を統合し総務企画担当とし、3室1チーム1担当となる。

5-2 施設

(1) 位置

郵便番号 682-0704

住所 鳥取県東伯郡湯梨浜町南谷526-1

【衛生環境研究所】

電話番号 0858-35-5411 (総務企画担当)
0858-35-5412 (総務企画担当)
0858-35-5415 (保健衛生室)
0858-35-5421 (化学衛生室)
0858-35-5417 (水環境対策チーム)
0858-35-5414 (大気・地球環境室)

F A X 0858-35-5413

【原子力環境センター】

電話番号 0858-35-5411

F A X 0858-35-5413

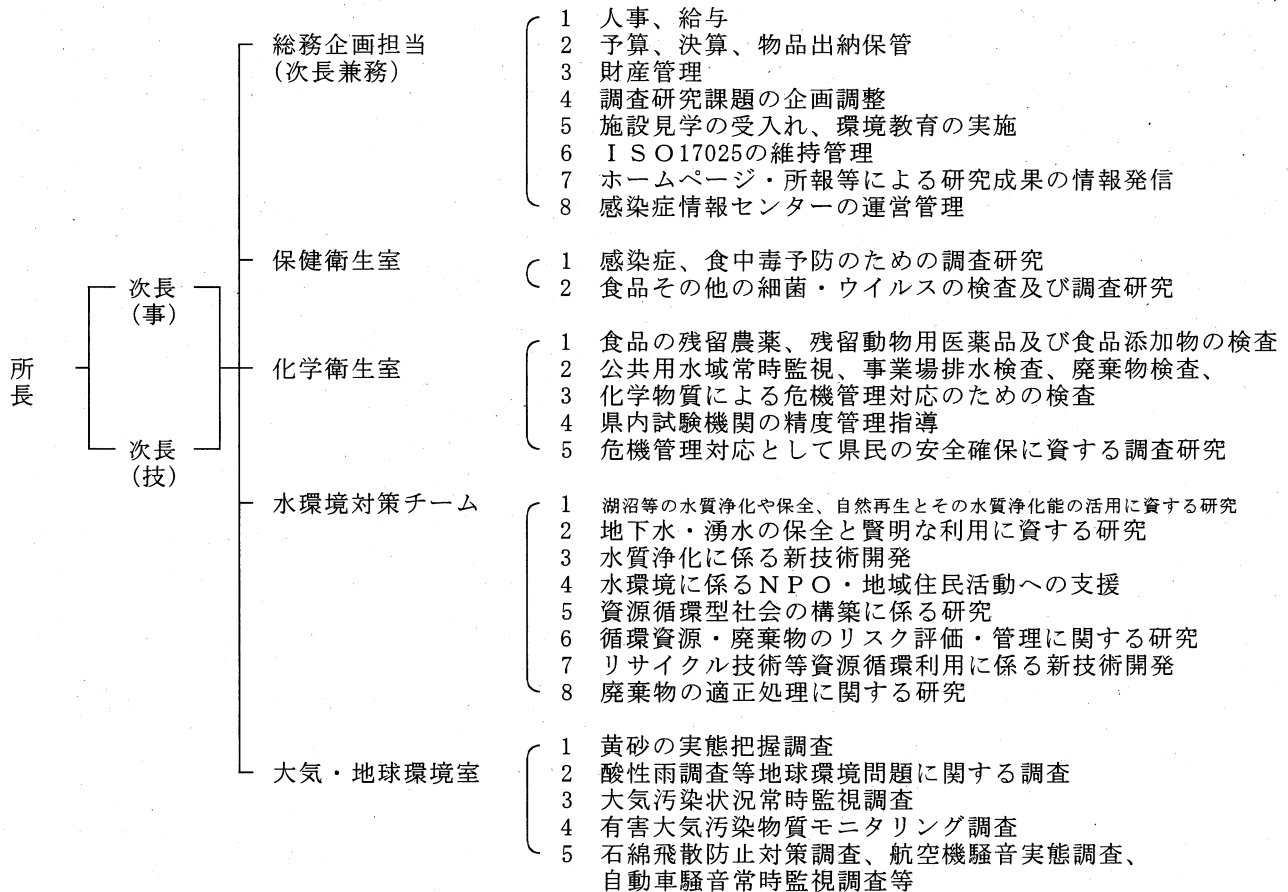
(2)敷地及び建物

敷地	10,927.84m ²		
建物	延床面積	6,124.16m ²	
(内訳)	管理棟 (鉄骨造平屋建て)	延床面積	903.98m ²
	研究棟 (鉄筋コンクリート造3階建て)	延床面積	4,239.21m ²
	別棟 (鉄筋コンクリート造2階建て)	延床面積	453.99m ²
	原子力環境センター (鉄筋コンクリート3階建て)	延床面積	996m ² (平成28年1月開所)
竣工	平成14年7月		

5-3 機構・組織

平成30年4月1日現在

【衛生環境研究所】



【原子力環境センター】

所長 - 副所長 - 所員

- 1 予算・決算
- 2 環境放射線モニタリング

5-4 職員

(1)職員配置

平成30年4月1日現在

【衛生環境研究所】

職名	所長	次長	総務企画担当	保健衛生室	化学衛生室	水環境対策チーム	大気・地球環境室	計
所長(技)	1							1
次長(事)		1						1
次長(技)		1						1
室・チーム長				1	1	1	1	4
室長補佐・サブチーム長				1	1	1	1	4
主任研究員							1	1
研究員			1	5	5	3	3	17
主事			2					2
計	1	2	3	7	7	5	6	31

【原子力環境センター】（全て兼務職員）

職名	所長	副所長	所員	計
所長	1			1
副所長		2		2
参事			1	1
課長補佐			1	1
係長			4	4
主事			1	1
研究員			3	3
計	1	2	10	13

(2)事務分掌

(平成30年4月1日現在)

【衛生環境研究所】

室名	職名	氏名	分掌事務
総務企画担当	所長	若林 健二	所の総括
	次長(事)	中本 恵子	所の事務の総括、人事・服務
	次長(技)	高田 功	所の技術の総括、調査研究に関する外部意見の聴取及び課題選定総括
	主事	井上 和志	物品購入
	主事	田原 裕一	歳入・歳出、決算、物品管理、職務発明・知的財産権の管理
	研究員	中田 千栄里	I S O 17025、環境教育・学習、鳥取県・江原道環境衛生学会
保健衛生室	非常勤職員	松井 恭徳	施設設備の維持管理、緊急事態対応マニュアルの整備・訓練の実施
	非常勤職員	中山 千秋	感染症情報の収集・提供
	室長	梁川 直宏	室の総括、狂犬病検査
化学衛生室	室長補佐	大友 麗	消化器系感染症検査、感染症流行予測調査、血清抗体検査
	研究員	竹内 功二	病原体定点検査(総括)、感染症情報全般、クリプトスポリジウムの検査
	研究員	加藤 喜幸	食中毒迅速検査法研究、呼吸器系感染症、食品苦情
	研究員	田中 大和	病原体定点検査(ウイルス)、イワガキのノロウイルス検査
	研究員	山根 拓也	病原体定点検査(細菌)、感染症週報・月報・年報、感染症流行予測調査
	研究員	市川 利奈	保健衛生室業務の補助
水環境対策チーム	室長	福田 武史	室の総括、検査業務の品質管理
	室長補佐	西田 英生	精度管理指導、事故・苦情等の検査、新規水質検査方法技術導入
	研究員	渡邊 知美	水道水水質検査方法妥当性評価、化学物質環境汚染実態調査
	研究員	米澤 友紀子	LC/MSによる残留農薬検査、食品試験法開発
	研究員	田邊 奈都子	食品中残留動物用医薬品検査、食品中の重金属検査、医薬品検査
	研究員	坪内 一晃	GC/MSによる残留農薬検査、品質システム委員会事務局
大気・地球環境室	非常勤職員	長田 健吾	公共用水域の水質検査、事業場排水の水質検査
	非常勤職員	野田 昭徳	食品中の指定外食品添加物検査、食品中の残留農薬定量検査
	チーム長	成岡 朋弘	チームの総括、大学・企業・公設試等との共同研究
	サブチーム長	羽田 智栄	水環境における希少動植物の保全に向けた研究
	研究員	盛山 哲郎	工学的手法を取り入れた湖沼の環境モニタリング技術の開発
	研究員	岡本 将揮	湖山池の汚濁機構解明、廃棄物再生材の環境安全性に関する迅速試験の開発
大気・地球環境室	研究員	前田 晃宏	水質観測技術の実用化に向けた研究、旧岩美鉱山坑廃水の水処理及び汚泥資源化技術の開発
	室長	大呂 忠司	室の総括、原子力防災
	室長補佐	松島 静	有害大気汚染物質モニタリング調査、石綿の検査、大気汚染
	主任研究員	長柄 収一	航空機騒音、騒音・振動の調査
	研究員	尾川 成彰	有害大気汚染物質モニタリング調査(アルデヒド類・酸化エチレン等)
	研究員	佐々木 惣一郎	有害大気汚染物質モニタリング調査(水銀・金属)
大気・地球環境室	研究員	山添 良太	酸性雨調査、PM2.5成分分析
	非常勤職員	脇坂 砂織	原子力環境センター業務の補助
	非常勤職員	門脇 晴美	原子力環境センター業務の補助

【原子力環境センター】

職名	氏名	分掌事務
所長 副所長 副所長 参事 課長補佐 係長 係長 係長 係長 主事 研究員 研究員 研究員 非常勤職員 非常勤職員	若林 健二 高田 功 木本 達也 中本 恵子 大呂 忠司 松島 静 長柄 収一 村上 嘉一 吉田 篤史 田原 裕一 尾川 成彰 佐々木 惣一郎 山添 良太 脇坂 砂織 門脇 晴美	センターの総括 センター業務の事務総括 人事・服務 センター業務の技術総括、平常時モニタリングの総括 ガンマ線核種分析、鳥取県全域における放射能調査 歳入・歳出、決算、物品管理 空間放射線モニタリング、ストロンチウム分析 環境放射能水準調査 平常時モニタリングの補助 環境放射能水準調査の補助

5-5 歳入・歳出決算(平成29年度)

(1) 歳入決算

科 目 名		調定額	収入済額
款	項		
使用料及び手数料			
	使用料		
		行政財産使用料	18,000
財産収入			
	財産運用収入		
		財産貸付収入	198,322
諸収入			
	雑入		
		雑入	152,944
県債			
	県債		
		衛生債	3,000,000
	合 計		3,369,266

(2) 歳出決算

科 目 名		予算令達額	支出済額
款	項		
衛生費			
	公衆衛生費		
		衛生環境研究所費	127,770,969
	合 計		127,770,969

5-6 試験検査件数

(1)種類別試験検査件数(平成29年度)

種 別		件 数	
結核	分離・同定・検出 (01)	1	
	核酸検査 (02)		
	化学療法剤に対する耐性検査 (03)		
性病	梅毒 (04)		
	その他 (05)		
ウイルス等検査	定分離・検出 検査同	ウイルス (06)	302
		リケッチア (07)	12
		クラミジア・マイコプラズマ (08)	
	抗体検査	ウイルス (09)	94
		リケッチア (10)	2
クラミジア・マイコプラズマ (11)			
原微生物の動物試 (12)			
原虫・寄生虫等	原虫 (13)		
	寄生虫 (14)		
	そ族・節足動物 (15)		
	真菌・その他 (16)		
食中毒	病原微生物検査	細菌 (17)	82
		ウイルス (18)	45
		核酸検査 (19)	
	理化学的検査 (20)	10	
	動物を用いる試験 (21)		
その他 (22)	3		
臨床検査	血液検査(血液一般検査) (23)		
	血清等検査	エイズ(HIV)検査 (24)	
		HBs抗原、抗体検査 (25)	2
		その他 (26)	
	生化学検査	先天性代謝異常検査 (27)	
		その他 (28)	
	尿検査	尿一般 (29)	
		神経芽細胞腫 (30)	
		その他 (31)	
	アレルギー検査(抗原検査・抗体検査) (32)		
その他 (33)	2		
食品等検査	微生物学的検査 (34)	36	
	理化学的検査(残留農薬・食品添加物等) (35)	574	
	動物を用いる試験 (36)	12	
	その他 (37)		
(上記以外)細菌検査	分離・同定・検出 (38)	122	
	核酸検査 (39)	217	
	抗体検査 (40)		
	化学製法剤に対する耐性検査 (41)		

種 別	件 数			
医薬品・家庭用品等検査	医薬品 (42)	16		
	医薬部外品 (43)			
	化粧品 (44)			
	医療用具 (45)			
	毒劇物 (46)			
	家庭用品 (47)			
	その他 (48)			
	栄養関係検査 (49)			
	水道等水質検査	水道原水	細菌学的検査 (50)	
理化学的検査 (51)				
生物学的検査 (52)				
飲用水		細菌学的検査 (53)		
		理化学的検査 (54)	168	
利用水等(プールを含む)		細菌学的検査 (55)	31	
		理化学的検査 (56)		
廃棄物関係検査		一般廃棄物	細菌学的検査 (57)	
			理化学的検査 (58)	288
			生物学的検査 (59)	
	産業廃棄物	細菌学的検査 (60)		
		理化学的検査 (61)	70	
		生物学的検査 (62)		
環境・公害関係検査	大気検査	S02・N02・OX等 (63)	9,786	
		浮遊粒子状物質 (64)	2,171	
		降下煤塵 (65)		
		有害化学物質・重金属等 (66)	551	
		酸性雨 (67)	106	
		その他 (68)	13,219	
	水質検査	公共用水域 (69)	1,459	
		工場・事業場排水 (70)	133	
		浄化槽放流水 (71)		
		その他 (72)	87	
騒音・振動 (73)	154			
悪臭検査 (74)				
土壌・底質検査 (75)	230			
環境生物検査	藻類・プランクトン・魚介類 (76)	3,512		
	その他 (77)			
一般室内環境 (78)				
その他 (79)	5			
放射能	環境試料(雨水・空気・土壌等) (80)	14,503		
	食品 (81)	16		
	その他 (82)			
温泉(鉱泉)泉質検査 (83)				
その他 (84)	14			
合計		48,035		

(2)依頼先別試験検査受付件数(平成29年度)

	行政検査		依頼検査		自らの調査 ・研究として行うもの
	保健所	保健所以外の行政機関	住民	その他(学校・医療機関・事業所等)	
細菌検査	90	25			224
結核	1				
性病					
ウイルス・リケッチア等検査	57	347			6
病原微生物の動物試験					
原虫・寄生虫等					
食中毒		133			7
臨床検査	4				
食品等検査		207			415
薬品・家庭用品等検査					16
栄養関係調査					
水道等水質検査		31			168
廃棄物関係検査					358
環境公害関係検査		26,176			5,237
放射能		14,519			
温泉(鉱泉)泉質検査					
その他					14
合計	152	41,438			6,445